



2023年2月10日

各 位

会 社 名 I-PEX 株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 土山 隆治  
(コード番号 6640 東証プライム市場)  
問合せ先  
役職・氏名 執行役員 財務総括部長 嶋崎 岳志  
電 話 075-611-7155

### 営業外収益（為替差益）の計上及び通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

営業外収益（為替差益）の計上及び2023年1月5日に公表した2022年12月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 営業外収益（為替差益）の計上について

2022年12月期第3四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年9月30日）において、為替差益1,949百万円を計上しておりましたが、為替相場の変動により、第4四半期連結会計期間（2022年10月1日～2022年12月31日）では、867百万円の為替差損が発生したため、当2022年12月期連結会計年度（2022年1月1日～2022年12月31日）においては、為替差益1,082百万円を営業外収益に計上いたしました。

#### 2. 通期業績予想との差異

##### (1) 2022年12月期通期連結業績予想と実績との差異（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	59,700	1,100	2,350	600	32.36
実績値（B）	59,643	978	2,120	168	9.08
増減額（B－A）	△57	△122	△230	△432	
増減率（％）	△0.1	△11.0	△9.8	△71.9	
（ご参考）前期実績（2021年12月期）	66,871	6,877	7,704	5,921	316.82

##### (2) 差異が生じた理由

売上高は概ね前回の予想通りとなりました。一方、利益につきましては、売上高の減少と工場稼働損や在庫変動の影響、為替相場の変動に伴う為替換算の影響、また、主に海外子会社の税金費用の変動等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれにおいても前回の予想を下回る結果となりました。

以 上